

秋田ばっけの会便り

No.104 (2024年5月号)



KHJ秋田ばっけの会
090-9539-2365
khjakitabakke@gmail.com

皆さまいかがお過ごしでしょうか。

* * * * *

第94回「集い」 5月12日(日)

11名の参加でした。事務局から“秋田さきがけ”記事や議員連盟主催シンポジウム記事の紹介などをした後、いつものように代表の挨拶で始まりました。

参加者の皆さんから、現況、心境、考えていることなどを話していただき、後半は〈認識のちがい〉〈わかりやすい話の仕方〉〈やさしさ〉などの話題で賑やかに意見を伝え合いました。市内でデイサービスをされている方などの参加があり、いつもと違った視点からのお話も伺うこともできました。

代表の心遣い

～母の日の設え

◇ ◇ ◇

皆さんのお話の中から、いくつかご紹介します。

- ◇自分との上手な付き合い方を日々模索している。(STo)
- ◇家族の中で認識にずれがあるが、話し合うことで折り合って行きたい。(KoK)
- ◇自分自身が今の自分を受け入れ素直になれたら、家族と楽に話ができるようになった。(SY)
- ◇前提や認識の違い、ちょっと立ち止まって確認する。(STo)
- ◇1から10まで伝える必要はない。要点をシンプルに伝える。(STa)
- ◇自分の感情のみに焦点があたっていると解決策を考えないので行き詰まる。困っていることの物理的な要因を小さくするようにしたい。(KaK)

“秋田ばっけの会”の特徴にも話が及びました。次はどんな話題になるのでしょうか。皆さん、どうぞ足を運んでみて下さい。お待ちしております。

* * * * *

本人の会「居場所」 5月18日(土)

広報を見て来たという飛び入りの方々もいて16名の参加でした。代表からは「今日は、ことばの⁵₁⁸日」との紹介でした。

今回は、「対話」を大事にしたいとの考えで、進め方を少し変えてみました。まずは、参加の皆さんから〈氏名(呼んでほしい名前)、立場(当事者か家族か支援者かその他)、参加の目的〉を話していただきました。KMさんから今困っていることなど率直なお話があり、参加者で一緒に掘り下げることができました。KMさんに感謝です。後半、STaさんから〈自分が死ぬ時、どのように死にたいか〉〈話す方が楽か、聞いている方が楽か〉の話題提供があり、それぞれ〈どう生きたいか〉など自分自身の心の内と向き合うことになった時間だったのではないのでしょうか。

きのこたけのこ戦争の話題で盛り上がり、チャットGPTや芥川賞受賞の九段理恵氏の『東京都同情塔』の話題まで多彩でした。〈ことば〉の日に相応しい感じでしたし、『対話』の形に少し近づけたように思いました。

平田オリザ氏が『対話のレッスン～日本人のためのコミュニケーション術』で、「会話」と「対話」の違いについて述べています。一部参考までに。
会話とは、お互いに事情をよく知った者同士の気軽で気楽なおしゃべり
対話とは、お互いのことをあまりよく知らない者同士が「知らない」ということを前提として行う意識的なコミュニケーション

もちろん、気楽なおしゃべりも大事です。いろいろ楽しみにいらして下さい。

* * * * *

スタッフ運営ミーティング 5月12日「集い」、18日「居場所」終了後、参加のスタッフでミーティングを行いました。本部からの情報伝達や今後の「集い」「居場所」の進め方について話し合いました。5月25日は、「便り」の発送準備作業などを行いました。

秋田ばっけの会 2024年6月の予定

●第95回「集い」

日時；2024年 6月 9日（日）13：30～15：30

会場；秋田市役所内センター3階 洋室2・3

●本人の会「居場所」

日時；2024年 6月15日（土）13：30～15：30

会場；秋田市役所内センター3階 和室1・2

●運営ミーティング 6月 9日（日）「集い」終了後に予定しています。



《 報 告 ・ 情 報 ・ 紹 介 》

★ 5月23日付“秋田さきがけ”で、横手市のひきこもり調査のことが報告されました。横手市内の15～64歳がいる全世帯を対象に、国のひきこもりの定義を参考に2～3月にかけて郵送とオンラインで実施したとのことです。半数近い有効回答で、5%の世帯にひきこもりの人がいることがわかりました。適切な支援につなげることが目的で、市社会福祉協議会は、「息の長い支援を一つ一つ積み上げていく必要がある」と説明しているとのことです。

★ 「秋田ひきこもりラボ」の理事会が5月24日に行われ、事務局長が「ラボ」理事として出席しました。

★ KHJ関係の情報です。

*

〔KHJいわて石わりの会〕から会報第37号（2024年5月）が届いております。「新年度にあたって」と題しての佐々木代表の文で、地震等の災害の際のひきこもりの人たちの避難について述べられています。福祉避難所のことやひきこもっている方からの投稿が紹介されています。

*

KHJ本部で毎月「支部情報交換会」をオンラインで開催しています。家族会員どなたでも参加可能ですので、ご希望の方はご連絡下さい。6月は21日（金）19:00~21:00です。

*

*

『理事会ニュースNo.4』（2024年5月7日）が届いています。自民党ひきこもり支援推進議員連盟主催のシンポジウムについての報告、ピアサポ交流会の報告などが掲載されています。

*

KHJ本部から『2023年度ピアサポート事業報告書～ピアサポーター認定の廃止と活動基盤体制強化に伴う事業実施内容』と『ひきこもり支援に関するシンポジウム』の資料も届いています。

*



※通院などで事務局不在の場合もあります。ご連絡やお問い合わせはE-mailか携帯電話のSMSで。

※ご希望があれば「便り」をメールでお届けすることも可能です。

- ♡感謝
- ・秋田市の Fk 様と Fy 様から会費を、鹿角市の Nw 様からご寄付を、大仙市の Yy 様と井川町の Ia 様から切手をいただきました。
 - ・「集い」「居場所」に参加の皆さま方からカンパやお菓子をたくさんいただきました。『たびだち』もお買い求めいただきました。
 - ・電話やメールなどでの連絡、お問い合わせやご相談もたくさんありました。

★ 年会費とカンパへのご協力をお願いします。

*切手やコピー用紙、封筒などの物品も大歓迎です。

*送金は、北都銀行 檜山支店（名義）KHJ秋田ばっけの会 事務局長 妹尾弘
（店番）015 （口座番号）8108428